

6. 広報・普及活動

6.1 イベント等の実施・参加内容（活動レポート）

本年度はアライアンス全体としてまたはワーキンググループとして年間で下記のようなイベント等へ参加を行った。主なものの内容についてはレポートとしてまとめ、次ページ以降に掲載する。

| 参加日 | イベント名 |
|-------------------------------|----------------------|
| 2005 -05 -20 | 地域情報化全国セミナー2005・宮崎 |
| 2005 -06 -25 | ICT 舞鶴フェア 2005 |
| 2005 -07 -13 ~ 15 | 自治体総合フェア |
| 2005 -09 -01 | 東京都合同総合防災訓練 |
| 2005 -10 -19 ~ 21 | 危機管理産業展 |
| 2005 -10 -25 ~ 11 -02(1 回目) | 東工大防災訓練 |
| 2005 -11 -30 ~ 12 -09(2 回目) | |
| 2006 -01 -17 ~ 18 | 第 1 0 回震災対策技術展（神戸会場） |
| 2006 -02 -02 ~ 03 | 第 1 0 回震災対策技術展（横浜会場） |
| 2006 -03 -22 ~ 23 | 第 1 回震災対策技術展九州（福岡） |

自治体総合フェア 2005 出展レポート

IAA Alliance

1.日時: 2005年7月13日(水)~2005年7月15日(金)
開催時間帯は 10:00~17:00

2.参加者:

中山会長、佐藤副会長、末永副会長、大野緊急対応WGリーダー
事務局 海老名、伊藤、円道、能瀬、竹下

3.会場: 東京ビッグサイト(東京国際展示場)

4.自治体総合フェア 2005 の概要

行政サービスの質的向上を目的に開催する自治体総合フェアは、全国各地から来場する自治体関係者をはじめ、企業・民間団体が集い、それぞれが相互に交流し、自治体が抱える課題の解決を探る場となることを目的に開催されており、展示会とカンファレンス・セミナーで構成されたコンベンション型展示会である。2005年度は医療・福祉・公共関係の4つの専門展示会が同時に開催された。(以上、主催者資料を参考に記述)

なお、主催者側発表の来場者数は以下のようにになっている。

| 日付 | 来場者数 |
|----------|---------|
| 7月13日(水) | 6,200人 |
| 7月14日(木) | 7,100人 |
| 7月15日(金) | 8,500人 |
| 3日間合計 | 21,800人 |

5.報告

IAA Alliance はNICT セキュアネットワークグループと共同で出展・講演を行った。出展では IAA システムおよび IAA Alliance 活動内容紹介のパネル展示、ビデオ映写を行ない、また IAA デモシステム端末を設置して、デモシステムの操作を来場者に体験していただく展示を行った。

また、来場者に対し IAA Alliance 紹介パンフレットおよび新たに作成した IAA システムのパンフレットの配布、IAA システムおよび IAA Alliance の活動内容紹介に努めた。

展示に興味を持たれ内容紹介を行った来場者は、自治体、IT 関連企業、防災関連団体等であった。対応者が名刺(一部はアンケート回答)をいただいた来場者数(機関数)は以下のようにになっている。

| 種別 | 機関数 |
|-------|-----|
| 自治体 | 9 |
| 中央省庁等 | 3 |
| 企業 | 35 |
| 各種団体 | 5 |
| 大学 | 1 |
| マスコミ | 3 |
| 海外機関 | 1 |
| 合計 | 57 |

講演に関しては、大野緊急対応WGリーダーが「新潟県中越地震の被災者安否確認における自治体との連携」とのタイトルで発表を行った。

主な質問等

Q：災害伝言ダイヤルとの違いは？

A：災害伝言ダイヤルは電話による安否確認なので、聴覚障害者は利用できない。

また、海外での災害に対応できない。

Q：登録件数は全部で何件まで？

A：現在ハードディスクの容量に依存するが、1億件くらいは保存できる。

Q：携帯からは登録できるか？

A：はい、できます。

Q：運営主体は？

A：現在はNICTとIAA Alliance 緊急対応WGで試験的な運用を行っている。

将来的には、運営組織を作るなどして自治体向けにサービスを検討中。

以上

東京都合同総合防災訓練レポート

1．日時：2005年9月1日(水) 9:00-12:00

2．参加者：
NICT 大野，海老名，伊藤
東京大学 中山
事務局 能瀬

3．場所：
東京都町田市 旧本町田西小学校 校庭

4．展示内容

新潟中越地震時の対応、スマトラ沖地震の対応の実績をもとに、IAAシステムの利用方法を防災訓練参加者に説明。全担当者が対応中でもスマトラ沖地震でニュース番組で取り上げられた映像と、IAAシステムについて説明したDVDを流し、大勢が一度に説明を聞けるように準備した。



(本町田西小学校 IAA システムのブース)

5．配布物

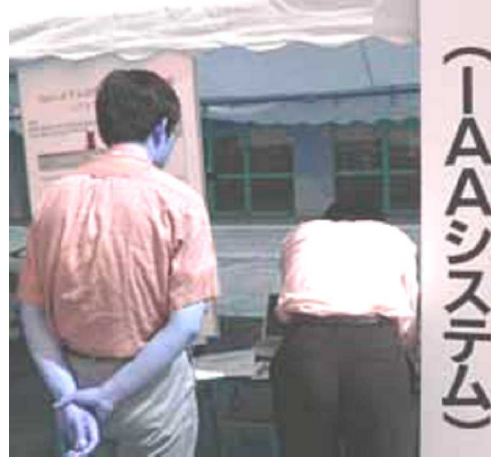
IAAシステムのリーフレットとノベルティ。
リーフレットは、一般の人用にわかりやすく書かれた方と一緒に、IAAシステムのURLを印刷したノベルティ（携帯電話用クリーナーとHelpi）を一つ、一緒に配布した。

[中学生への紹介説明]



中学生（約50名）が10時頃会場内に到着。各自でブースをまわり、説明を聞いていた。

[参加企業の方への説明]



訓練参加企業の担当者へのご説明。システムに関心を持って頂いた。

[近隣の団地から]



地域で防災対策に備えている団体へのご説明。



[会場内の雰囲気]



近隣の中学生が到着した時。奥には、NTTや東京ガスのブースが並んでいる。

6. その他

- ノベルティをつけると、一緒に差し出すリーフレットを受け取ってくれる人が多かったように感じた。
- IAA システムの会場が、メイン会場から少し離れたところにあったため、立ち寄る訓練参加者が少なかった。メイン会場内であったなら、もっとシステムについてアピールできたように思う。
- いくつか会場が分かれている場合は、可能ならば2つほどブースを作って頂き、紹介できる場所を増やすのもよいと思う。今回の配置は、少々残念に思った。
- ノベルティの改善点について
 - ・ Helpi は、各個人の ID を記入した紙を入れてしまうと、IAA システムの URL が見えなくなってしまう。次回、追加して注文する際には、ID 記入用の紙に URL を印刷してもらうようにしたら良いという意見が、担当者内から出た。
 - ・ 防災に関する TV 番組で紹介される防災グッズの中に「笛」がよく登場していたのか、渡すたびに「TV で見て、これが欲しかった。」とおっしゃる来場者が意外と多かったことに驚いた。
 - ・ 災害の経験を重ねるごとに、あると助かるものが次々と商品化されるが、その流れを追って、手ごろな値段な者の中から URL を書き込めるグッズを見つけてノベルティにしていくのも良いのではないか。(今は、防災関連グッズの中では「携帯充電卵」というグッズの人気が出ているらしい。)
 - ・ 既存の商品の中では、URL が書き込めそうなものとして、「防災手帳(500 円位)」や「アルミマット(500 円位)」がある。

以上

危機管理産業展 リポート

IAA Alliance

1. 日時：2005 年 10 月 19 日(水) 10:00～17:00
2005 年 10 月 20 日(木) 10:00～17:00
2005 年 10 月 21 日(金) 10:00～16:00

2. 参加者：海老名，能瀬

3. 場所：
東京ビッグサイト西 1,2 ホール

4. 報告

危機管理産業展(<http://www.kikikanri.biz/>; 以下，産業展)は東京ビッグサイトが開催する展示会であり、東京ビッグサイト西 1、2 ホールで開催された。産業展には 244 社が出展し、危機管理に関する幅広い分野の製品・サービスが展示されていた。IAA Alliance は情報通信研究機構のセキュアネットワークグループと共同で、危機管理産業展に出展した。IAA Alliance の展示は、パネルのほか、IAA システムのビデオ、デモ用の PC および IAA Alliance のパンフレットからなる。

総来場者は、19 日が 10,783 名、20 日が 13,640 名、21 日が 13,388 名の合計 37,811 名であった。このうち、セキュアネットワークグループ兼 IAA Alliance のブースには約 600 名の来場者があった。

図 1 . セキュアネットワークブース全景



図2．説明風景



来場者は企業関係者がほとんどであり、その他 NPO 関係者、大学関係者などであった。

3 日間の IAA システムの説明で受けた質問のうち、主なものを示す。

Q「IAA システムと NTT の災害伝言ダイヤルとの違いは？」

A「災害伝言ダイヤルは電話のサービスなので、聴覚障害者が利用できない、また海外での災害への対応が困難である。一方、IAA システムは PC や携帯ができれば誰でも利用可能。他にもキーとなる情報が電話番号か氏名かという違いがある」

Q「災害でパソコンが使えない場合はどうするのか？」

A「携帯からでも利用可能であるが、その他に広域避難所に設置されたパソコンを利用した安否登録手段などが考えられる」

Q「事前登録制なのか？」

A「いえ。災害時に登録します。」

Q「料金は？」

A「現在のところ無料」

以上

東工大防災訓練レポート

IAA Alliance

- 1.日時: (1回目) 2005 年 10 月 25 日(火) ~ 2005 年 11 月 2 日(水)
(2回目) 2005 年 11 月 30 日(水) ~ 2005 年 12 月 9 日(金)

2.概要

東工大で職員、学生が参加する防災訓練を行われ、IAA システムへの登録検索訓練が行われた。

1 回目は大岡山キャンパス中心、2 回目は長津田キャンパス中心で行われた。

1 回目に関しては小金井サイトの空調が不調でサーバーに影響があったため、関西サイトを用いて訓練を行った。また、2 回目は小金井サイトのファイアウォールの不具合があったため、関西サイトを用いて訓練を行った。

3.登録・検索件数

IAA システムへの登録・検索件数は以下のものであった。

1 回目

| | | 件数 |
|----|------|-------|
| 登録 | PC 用 | 3,814 |
| | 携帯用 | 124 |
| | 合計 | 3,938 |
| 検索 | PC 用 | 5,437 |
| | 携帯用 | 98 |
| | 合計 | 5,535 |
| 合計 | PC 用 | 9,251 |
| | 携帯用 | 222 |
| | 合計 | 9,473 |

2 回目

| | | 件数 |
|----|------|-------|
| 登録 | PC 用 | 1,626 |
| | 携帯用 | 87 |
| | 合計 | 1,713 |
| 検索 | PC 用 | 2,405 |
| | 携帯用 | 19 |
| | 合計 | 2,424 |
| 合計 | PC 用 | 4,031 |
| | 携帯用 | 106 |
| | 合計 | 4,137 |

以上